

Oguchi Shakyō おおぐち社協だより

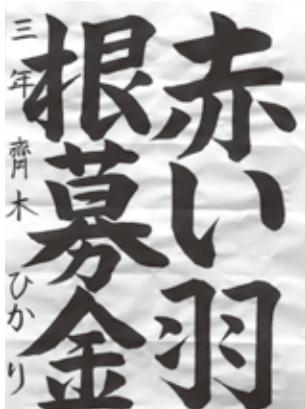
2026

1

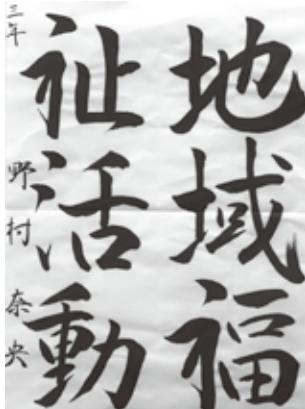
月号

年4回発行
(4月・7月・10月・1月)

第77回 赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール 大口町優秀作品



大口中学校 3年
齊木ひかり



大口中学校 3年
野村奈央



大口中学校 1年
伊藤百々果

愛知県共同募金会銀賞



大口中学校 1年
井戸陸人



大口西小学校 6年
野田ももこ



大口西小学校 5年
宇都亞華里

書道131点、ポスター24点の応募作品が寄せられ、大口町共同募金委員会の第一次審査により、書道3点・ポスター3点を優秀作品として愛知県共同募金会へ推薦。1作品が銀賞を受賞しました。

CONTENTS

- ②★新春のご挨拶
- ③★社協会員加入実績報告 法人会員のご紹介
- ④★赤い羽根共同募金 中間実績報告・バトンリレー
- ⑤★ふれあいサロン通信
- ⑥★社協のくらし講座2025
- ⑦★ぎゅっと
- ⑧★ボランティア情報局
- ⑩★ボランティア養成講座（災害・手話）参加者募集
- ⑪★ひとり親家庭お祝い金贈呈事業
- ★社協フードバンク事業
- ★心配ごと相談所
- ⑫★令和7年度大口町表彰式
- ★オレンジカフェ・大口・ぽかぽか・参加者募集
- ★善意だより

社会福祉法人

事務局

大口町社会福祉協議会

月~金(土日祝・年末年始休)8:30~17:15

電話 (0587)94-0060 FAX(0587)94-0059

〒480-0126 大口町伝右一丁目35番地

大口町健康文化センター(ほほえみプラザ)2階

ホームページ

<https://www.oguchi-shakyo.or.jp>

Eメール

chiikifukushi@oguchi-shakyo.or.jp



新春のご挨拶

社会福祉法人大口町社会福祉協議会

会長 大森 滋



令和八年の年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

旧年中は本会に対するご厚情に感謝するとともに、本会の行う諸事業にご支援とご協力を賜り、心から厚く御礼を申し上げます。

昨年末には、介護保険事業の柱の一つとして取り組んでまいりました「通所介護事業（デイサービス）」を廃止させていただくという、極めて苦しい選択をさせていただきました。

本会では、介護保険制度の始まった平成二年以來、「居宅介護支援事業（ケアマネジャー）」「訪問介護事業（ホームヘルパー）」「通所介護事業」の三つの介護保険サービスの提

供を行つてまいりました。このことは、介護保険制度草創期の大口町における介護保険サービスの提供に貢献をしてきたものと考えております。こうしたサービスの提供は、在宅福祉サービスを利用する皆様が安心して日常生活を送るための多様な選択肢の提供と、社会福祉協議会がその使命としております「地域共生社会」の実現のための一翼を担うことを目的に実施してきたものであります。

しかし、介護保険制度の度重なる改正、小規模施設での人員確保の難しさなどによる事業収入の減少と、人件費の上昇及び物価高騰に伴う事業支出の増大により、収支バランスが大きく崩れ、このことにより、やむなく「通所介護事業」の廃止に踏み切つたものであります。

事業の廃止にあたりまして、「利用者、ご家族、関係者の皆様には多大なご迷惑をお掛けしました。このような事態を招きましたことにつきまして、本会を代表し、深くお詫び申し上げますとともに、皆様方から賜りましたご理解とご協力に、心から感謝を申し上げるものであります。

一方で、子どもたちの居場所づくりの新たな取り組みとして、一般ボランティア、大口

町更生保護女性会、丹羽ライオンズクラブ、（株）東海理化、福玉米粒麦（株）、オーワマ（株）、メガソンコルド、（株）コモ、シルビア（株）の皆様方にご協力いただき、夏休み期間中や冬休み前に子ども食堂を開催することができました。

また、仕事などを理由に、普段地域とのつながりをあまり持つことができない60歳以上の男性を対象に、地域でのつながりづくりや生活力の向上を目的とした料理教室をはじめとする男性向け生活支援講座を開催することができました。

今後におきましても、既存事業の取捨と継続及び発展、そして、社会がいま必要としている福祉課題の解決に向け、職員一丸となつて取り組み、わが町における地域共生社会の実現とその発展に努めてまいります。

住民の皆様、事業所・団体の皆様、そして関係行政機関の皆様におかれましては、さらなるご理解とご支援、お力添えを賜りますことを、よろしくお願ひ申し上げます。

結びにあたり、皆様の益々のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

みなさまのあたたかいご協力ありがとうございます

大口町内の募金総額(中間実績報告)

2,054,302円

令和7年11月30日現在

町内企業・事業所の地域貢献活動「赤い羽根共同募金バトンリレー」

尾北看護専門学校様が実施



地域医療の
担い手を育成

町内企業・事業所が地域貢
献活動の一環として、従業員
間で直接募金を呼びかけて活
動の輪を広げる「赤い羽根共
同募金バトンリレー」(※)。

令和7年度は、大口町下小
口に所在する尾北看護専門
学校の職員及び通学する学
生の皆様がこの活動を実施す
ることになり、共同募金委員
会が協力しました。

尾北看護専門学校の創立
30周年を記念するイベントが
開催された11月23日、学生が
中心となり、イベントの来場
者や学生、職員に対して募金
を呼びかけました。学生の皆
様が広く呼びかけてくださっ
たお陰で、大勢の方にご協力
していただきがることができま
した。

この募金は、大口町内の地
域福祉によるまちづくりのほ
か、愛知県内福祉施設の設備
や災害準備金等に使われま
す。

ご協力いただきました皆様
に熱く御礼を申し上げます。

尾北看護専門学校 副校长 湧美氏

尾北看護専門学校は今年、創立30周年を迎えました。

11月23日に周年イベントを執り行い、その中で「赤い羽根
共同募金バトンリレー」に参加させていただきました。

地域の支え合いの輪に参加できることを嬉しく思います。
小さな協力が大きな力となり、誰もが安心して暮らせる社会
につながることを願っています。

赤い羽根共同募金のバトンをつなぎ、皆さんと共に温かい
社会を作りたいです。



尾北看護専門学校

昭和41年に尾北准看護婦学校として江南市に開校。
平成7年に大口町で尾北看護専門学校(2年課程昼間
定時制)として開校し、平成21年には尾北看護専門
学校(3年課程全日制)が新たに開設された。

(※)「赤い羽根共同募金バトンリレー」H24年度 オーフマ株式会社様→H25年度 兼房株式会社様→H26年度 リンナイ株式会社大口
工場様→H27年度 ヤマザキマザック株式会社様→H28年度 トヨタ自動車株式会社様、ホンダロジコム株式会社様、キムラユニ
ティー株式会社様→H29年度 株式会社青山製作所様→H30年度 東久株式会社様→R元年度 株式会社東海理化様→R4年度
大口町職員組合様→R5年度 トーシンテック株式会社様→R6年度 名鉄自動車専門学校様→R7年度 尾北看護専門学校様



人をつなぐ、孤立を防ぐ。地域福祉活動

ふれあいサロン通信

さつきヶ丘区 サロンさつき



大口町健康課の保健師と管理栄養士による健康講座を開催。低栄養予防のための食事や運動などの話を聞き、自分の普段の食生活を振り返りながら「野菜の量が足りてないわ～」、「牛乳は毎日飲んでいるよ！」など、わいわい盛り上がっていました。

中小口区 なかおぐちふれあい喫茶



毎週木曜日に1日開放している「なかおぐちふれあい喫茶」。この日も、近所の人やグランドゴルフ帰りの人らが立ち寄り、お茶とお菓子を食べながらおしゃべりを楽しんだり、難しい数独にチャレンジしたり、各々の時間を過ごしていました。

キヤッチ！

おおぐちの地域の絆づくり 地域ふれあい会食会

上小口区 散歩道



きし接骨院の健康講座もあり、大勢の方が参加され、会場は大にぎわいでした！

余野区 さろんボッチャ



この日も19名の方が参加され、3人1組のチーム戦でボッチャを楽しんでいました。最近は、休憩時間に簡単にできる「自重トレーニング」を実施。「家ではやらないけど、みんなとならやれる！」と健康のために皆さんチャレンジしていました。

青空あかりサロン



この日は、音詠ボランティアたんぽぽが訪問。読み聞かせボランティアとして、絵本の読み聞かせや手づくり紙芝居を披露。また、参加者も一緒に「あめんぽのうた」の声出しをしたり、名古屋弁かるたをしたり…みなさんとても楽しそうでした♪

「地域のみんなで楽しくお昼ごはんを食べよう！」というコンセプトのもと、地域のふれあいサロンで会食会が行われました。

河北区 陽だまり



夏の開催で、冷たいお蕎麦が用意され、「大勢で食べるとおいしいね！」と会食を楽しめました。

シニア男性向け 社協のくらし講座 2025

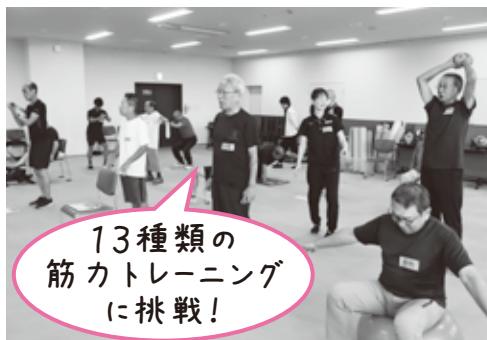
第3弾男の美ボディ教室を開催しました！

9月27日、『男の美ボディ教室』を開催し、14名が参加しました。

ウィル大口スポーツクラブのスタッフが講師を務め、いつまでも若々しく過ごすために土台となる“カラダと頭”と一緒に鍛えるプログラムを実施しました。

参加者の多くは『健康に興味がある』とのことですが、定期的に運動する方とそうでない方の割合は半々くらい。「普段のストレッチのやり方を変えてみようと思った!」「このトレーニング、初めてやったけど意外と出来た!」「明日は筋肉痛だ~(汗)」などの声があちこちで聞こえてきました。

講座を終えた後は、みんなで円になり茶話会を実施。セカンドライフを楽しむいくつかの選択肢として、社協のボランティア募集情報やウィル大口が運営する居場所をご紹介しました。



第4弾男の料理教室～秋編～を開催しました！

11月15日、『男の料理教室～秋編～』を開催し、15名が参加しました。

これまでの春編・夏編に続いて参加された方に加え、初参加の方が数名。冒頭ではお互いを知り、緊張をほぐすためのアイスブレイクを実施し、制限時間いっぱいまでお話を楽しんでいました。

前回の参加者のうち、この料理教室をきっかけに、ご家庭でも料理をしてみたという方が数名…！ 初参加の方は「面白そうだったから参加してみた」、「奥さんに勧められて参加した」などきっかけはそれぞれだったようです。

今回は炊き込みご飯と、フライパンを使った時短料理に挑戦。湯飲みを使った茶碗蒸しや、あらかじめ電子レンジで加熱した野菜を使って煮込む肉じゃがを作りました。参加者からは、「茶碗蒸しがこんなに簡単に作れるなんて知らなかった!」、「楽しかった。次回も参加したい!」などの感想や、「家族に作ってみたい」という前向きなコメントもありました。

回数を重ねるごとに顔見知りの関係ができ、グループ内で和気あいあいとお喋りしながら調理に取り組んでいるのが印象的でした。次回もお楽しみに！



家でも作ってみようかな～！



大口子育て情報 きゅうと

【編集】大口町NPO登録団体

「まみーぽけっと」

【HP】<http://www.geocities.jp/mammypocket2003/>

子どもを重症化しやすい感染症から守るために、予防接種は重要です。任意接種とは、定期予防接種(国の保障が受けられ、自己負担なく接種ができる法に基づく予防接種)と違い、効果や副反応等を理解し、医師との相談によって本人の意思でおこなう接種費用に自己負担のある予防接種です。子どもを病気から守るために、検討されてはいかがでしょうか?



法に基づく定期予防接種(複数回数)

ロタウイルス感染	(全2回または全3回)
B型肝炎ウイルス	(全3回)
小児用肺炎球菌	(全4回)
Hib	(全4回)
四種混合(DPT-IPV)	(全4回)
五種混合(DPT-IPV-Hib)	(全4回)
BCG	(1回)
麻疹・風疹混合(MR)	(全2回)
水痘(みずぼうそう)	(全2回)
日本脳炎	(全4回)
二種混合(DT)	(1回)
ヒトパピローマウイルス感染症(子宮頸がん)	
	(全2回または全3回)

任意接種

おたふくかぜ

インフルエンザ など

*任意接種の負担費用に関しては、各医療機関でご確認ください。

*1歳から就学前のお子さんを対象におたふくかぜワクチンの接種費用の一部を助成します。

詳細は、出生時にお渡しする町からの予診票綴、冊子、ホームページ等でご確認ください。

お問合せ先

健康課(保健センター) 健康文化センター 1F
TEL(0587)94-0053

簡単でおいしく作れる、おすすめの料理レシピを紹介します。
お子さまといっしょに作ってみてはどうでしょう。

常備菜にも☆水切り不要豆腐のめんつゆ漬け

材 料

- 木綿豆腐……………2丁
- めんつゆ（3倍濃度）……100cc

作り方

- ①密閉できる容器にお豆腐を適当にカットして入れる。
- ②3倍濃縮のめんつゆを、そのまま回しかけ、ふたをして冷蔵庫に入れる。
- ③1時間ほどすると、豆腐からの水分が結構出てくるので、くるくる容器を回して全体に染み渡らせる。
- ④3~4時間漬けたら食べられます。



▲レシピは
こちら



ボランティア情報局

令和7年11月1日(土)・2日(日)に、健康文化センターほほえみプラザ、中央公民館で、ふれあいまつりが開催されました。1日の「ふくしわくわくランド」は、青空のもと、ボランティアさんたちや参加された皆さんの笑顔と笑い声でいっぱいになりました♪

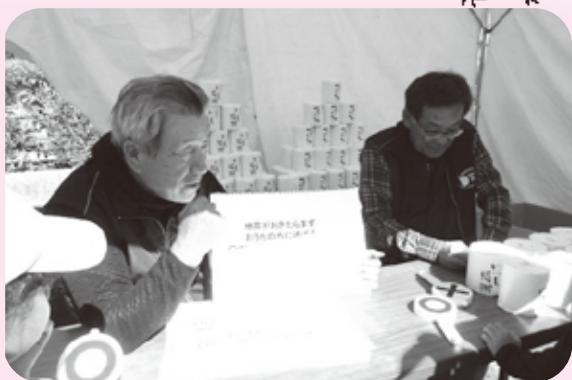
手に重りをつけると手がだるくなる～



高齢者疑似体験うさぎとかめ

<装具をつけてみよう>

ゴーグルをかけると、黄色くみえるでしょう。これは、白内障になった人の見え方だよ。



防災ボランティア D・サポート丹羽

<防災クイズ・活動写真展示>

非常食は、一週間分用意しておいてね。トイレは、固形化できるようにしておくといいよ。



袋に入って
炊きあがった
ご飯です～

大口町災害救援ボランティア

<炊き出し訓練実演>

防災に役立つことの紹介

お米8kg準備しました。100の方に、ご飯の炊き出し体験をしてもらいました。



ぴっかぴかに
なった車いす～

トヨタ紡織株式会社

<車いす清掃>

今年は社員7人が参加しました。新品の歯ブラシを準備してきました～。



ふくしわくわくランド

ふれあいまつり



大口町手話サークルコスモス・ほほえみ

＜簡単な手話を覚えよう
聞こえない人、聞こえにくい人とふれあおう＞

「以前覚えた手話を話したい」と言ってきた子もいて嬉しかったです!子どもは覚えがいいから、どんどん覚えてほしいです~。



ぼくたちは
優秀なお医者さんに
なおしてもらったおもちゃです★
次のおうちに行けるのを
楽しみに待ってます~。



大口絆つなぐネット

＜炊き出し訓練の実演＞

11月にしては暑い日だったけど、温かい豚汁の
炊き出し訓練に350人が来てくれました~。



スタンプラリーはこちらです~。
テントの中には、ボランティアサー
クル紹介のパネルもあります~。



女性視点の防災に関する
アンケートです。避難所で
生活するときに「衛生・治
安・食事・プライバシー」の
中で、最も不安を感じるも
のは何ですか?

避難所アンケート

大口町より「防災啓発事業」を実施し、防災について各種事業を実施しています。今年度は「女性視点の避難所」についてアンケートを実施します。

女性視点から見て、避難所での生活を想定した際に心配する点について教えてください。

アンケートへのご協力よろしくお願いいたします!

アンケートは大口町防災担当課にて配布しています。

今年のスタンプラリー参加者は237人でした~。
ボランティアのみなさん、来場者のみなさん、
ありがとうございました~。





災害ボランティアコーディネーターとは、災害発生時に社協が中心となって設置する災害ボランティアセンターにて、被災者のニーズ把握から、ボランティアの受付、送り出し、資材の貸出など多岐にわたる役割を担う人材のことです。

社協は年1回、災害ボランティアコーディネーター養成講座とあわせて、災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施しています。今回の講座は初心者向けですので、初めての方でも安心して参加できます。過去に受講したことのある方は午後のみの参加も可能です。

災害ボランティアに興味のある方、災害ボランティア活動に意欲のある方などの受講をお待ちしております!

■日 時 令和8年2月7日(土)10:00~16:00

■場 所 健康文化センター屋根付き駐車場及び1階 多目的室

■内 容 【午前】災害ボランティアコーディネーター養成講座(初心者向け)
【午後】災害ボランティアセンター設置運営訓練

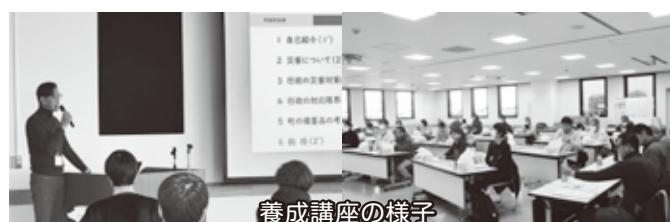
■対象者 町内在住・在勤で、災害ボランティアに興味がある方

災害ボランティアコーディネーター、災害ボランティア活動経験者、
町内防災・災害関連ボランティア団体等

■申込先 社会福祉協議会 電話 94-0060 E-mail chiikifukushi@oguchi-shakyo.or.jp



二次元コードからも
申込みできます



養成講座の様子



設置運営訓練の様子



手話 ボランティア 養成講座



二次元コードからも
申込みできます

■日 時 令和8年1月28日、

2月4日、11日、18日、25日、

3月4日の全6回(すべて水曜日)

18:30~20:30 ※夜の実施となります

■場 所 健康文化センター2階 ボランティア室

■対象者 町内在住・在勤の方(大口町以外の方は要相談)

■定 員 10名(先着順)

■費 用 500円

■申込先 社会福祉協議会 電話 94-0060
E-mail chiikifukushi@oguchi-shakyo.or.jp

内 容

●聴覚障がい者の方による講話

●実践

・あいさつ

・名前

・様々なコミュニケーション方法
などを学びます!

■講 師 大口町手話サークルほほえみ



赤い羽根共同募金が
使われています

ひとり親家庭 お祝金贈呈事業



■対象者 大口町児童扶養手当を受給され、今春
保育園、幼稚園、小学校等、中学校等、
卒園・卒業予定のお子さんがいる世帯

■内容 対象となるお子さん1名につき、
保育園・幼稚園卒園 3,000円
小学校等卒業 3,000円
中学校等卒業 5,000円

■手続き 社会福祉協議会窓口において、保護者
の方による申請を受付します(代理可)

■期間 令和8年3月2日(月)から3月25日(水)まで
(土、日、祝日は除く)

■時間 午前8時30分から午後5時15分
(時間等都合がつかない場合は相談可)

■必要書類 母子家庭等医療費受給者証
又は子ども医療費受給者証
ただし代理申請の場合は代理の方が
本人確認できるもの
※印鑑は不要になりました

問合せ先 **社会福祉協議会 電話 94-0060 E-mail chiikifukushi@oguchi-shakyo.or.jp**

フードバンク・フードドライブへのご協力ありがとうございます

日頃より本会フードバンクにご協力いただき誠にありがとうございます。
令和7年12月1日から5日までの5日間、生活にお困りで食品を必要とする方や、新型コロナウイルス特例貸付を借りたことがある方(うち希望者)に対し、フードバンクに集まったインスタント食品や缶詰、米などの食品配布を行いました。



役場フードドライブ寄贈品

食料品を 常時募集中!

- 賞味期限が明記されており、期限が1か月以上残っているもの
- 未開封のもの
- 常温保存できるもの(冷蔵・冷凍不可)
- アルコールでないもの

【例】インスタント食品、レトルト食品、缶詰、乾麺、米(事前にご相談ください)、飲み物、お菓子、調味料等

問合せ先 **社会福祉協議会
電話 94-0060**

令和8年1月～3月分

心配ごと相談所開設日程



月	内容	女性相談 10:00～15:30	弁護士相談 13:30～16:30
1月	●母子自立支援相談 ●女性相談 10:00～15:30	21日(水)	—
2月	4日(水)	18日(水)	25日(水)
3月	4日(水)	18日(水)	—

弁護士相談は隔月開催、事前予約制。その他の相談は予約優先です。

予約・問合せ先 **社会福祉協議会 電話 94-0060 FAX 94-0059**

令和7年度 大口町表彰式

11月22日、大口町健康文化センター
4階ほほえみホールにおいて、大口町と
社会福祉協議会が共催で「大口町表彰式」
を開催しました。

■町社会福祉協議会会長感謝 ●福祉関係団体役員(10年以上)



●家庭介護(5年以上) ●福祉関係団体の長(5年以上)

小田中生子 様
伊藤 河合 榎原 柳 原
吉永 正市 典子 様
伊藤 祐子 様 様
奥村 正義 様 様
藤田シメ子 様 様
伊藤美佐江 様 様
西村 武司 尚雪 様
伊藤和子 様 様
小川 公子 様 様
松岡 德雄 様 様

■町社会福祉協議会会長表彰 ●民生委員、児童委員(5年以上)



認知症の方ご本人とご家族の方向け

オレンジカフェ・大口 ぽかぽか

認知症の方ご本人とご家族さんが安心して参加できる集いの場を
目指し、今年度よりオレンジカフェ・大口 ぽかぽか を開催しています。

ご家族だけの参加も可能です。日頃の介護の悩みなど、家族同士で
お話ししませんか?

認知症の方おひとりでの参加、送迎を希望される場合は相談に応じ
ます。

年	月日(曜日)	時間	場所
2026年	1月15日(木)	13:30~15:30	大口町生きがい 活動支援センター

～プログラム～

★認知症の方向け

歴史民俗資料館による
回想法レクリエーション

★家族介護者の方向け

家族同士での茶話会、
包括や行政による介護相談

■参加費 100円

■対象 認知症の方ご本人、
認知症の方を介護
しているご家族の方

※事前予約制 問合せ・申込み先
社会福祉協議会 電話 94-0060

善意だより

社会福祉に役立ててほしいと、大口町社会福祉協議会
にあたたかい寄付・寄贈が寄せられました。

厚くお礼申し上げますとともにご報告します。

順不同(9月1日~11月30日 取扱い分)

豊淑五会	37,000円
丹羽高等学校生徒会 様	5,746円
株式会社シルビア 様	菓子類1,750個
メガコンコルド1177大口41号通り店 様	菓子類
匿名(役場フードドライブ含む)	
フードドライブ食料品	5件620個



社協フードバンク・フードドライブにご寄贈いただいた
食料は、生活や食べ物にお困りの方などに対する食料支
援やフードドライブの啓発活動に活用させていただいた
ほか、子ども食堂をはじめとするイベントを通じて子ども
たちにお渡しました。ありがとうございました。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

